

第35回石川県学校医研究発表会
アンケート方式を加えた
幼稚園定期健診の試み
—その問題点とデータの分析—
平成7年3月5日
於：都ホテル

5年前、幼稚園の健診を依頼されました。調べてみると、学校保健法によって 実施項目が細部まで規定されています。しかも歯科健診を含めて園医は1人です。さらに、医学雑誌を探してもそのマニュアルが見当たりませんでした。そこで、アンケートで 専門外の所を補填し、以来幼稚園の定期健診を実施しております。内容は 健診だけではなく、幼稚園生活での健康管理上の問題や、伝染病の既往歴、そして予防接種歴をも含んでおります。今回、その幼稚園の健診についてまとめる機会を得ましたので、報告致します。

園児構成

かわい幼稚園（本校）+ 伏見かわい幼稚園

	3歳児	4歳児	5歳児	計
男児	79	101	91	271
女児	77	95	81	253
計	156	195	172	524

演者が園医をしているのはかわい幼稚園の本校と伏見かわい幼稚園です。合わせて524人を対象としました。

(保) 命案事件調査票 (初回目)

氏名 _____

1. 朝起きた時や夜眠った時にかからせきや
 物のからむせきがでやすいですか ----- いつも -- 時々 -- いいえ

2. セイゼイ、ヒューヒューがでた事がありますか -----
 ----- いつも -- 時々 -- いいえ

3. 鼻がつまりたり、鼻水が出やすいですか ----- いつも -- 時々 -- いいえ

4. いままでに気管支 (小児) 喘息や
 喘息性気管支炎といわれた事がありますか ----- はい -- いいえ
 (4で"はい"と答えられた方だけ)
 ・慢性特定疾患の申請をしていますか ----- はい ----- いいえ
 5. いつも皮膚がざらざらしていますか ----- はい -- いいえ
 (5で"はい"と答えられた方だけ)
 ・いつも塗り薬や飲み薬を使っていますか ----- はい ----- いいえ

6. 疲れやすく、すぐゴロゴロしますか ----- はい -- いいえ

7. 少しの運動でうすぐまってしまう事がありますか -----
 ----- はい ----- いいえ

8. いままでに医師に心臓が悪いとか、
 脈が狂れているといわれた事がありますか ----- はい ----- いいえ
 (8で"はい"と答えられた方だけ)
 ・精密検査を受けましたか ----- はい -- いいえ
 ・精密検査での病名 (詳しく) -----
 ・手術をうけましたか ----- はい ----- いいえ

9. 川崎病と診断された事がありますか ----- はい ----- いいえ

10. リウマチ熱と診断された事がありますか ----- はい ----- いいえ

11. いままでに腫や手足がむくんだり
 尿で蛋白や血尿を指摘された事がありますか ----- はい -- いいえ
 (11で"はい"と答えられた方だけ)
 ・腎臓と診断されましたか ----- はい ----- いいえ
 ・ネフローゼン投与されましたか ----- はい ----- いいえ

12. いままでひきつけを経験した事がありますか ----- はい ----- いいえ
 (12で"はい"と答えられた方だけ)
 ・いつもひきつけ止めのお薬を飲んでいますか ----- はい ----- いいえ

13. 顔色がわるい、または貧血を指摘された事がありますか -----
 ----- はい -- いいえ

14. 寒に強いやうい方ですか ----- はい -- いいえ

15. 風邪等にかかると吐く事が時々ありますか ----- はい -- いいえ

16. 鼻血がなかなか止まらなかったり、
 毎い打撲であおあざがでやすい方ですか ----- はい -- いいえ

4月にアンケート用紙を保護者に配りました。初回のアンケートの半分です。

(ス) 中の方に○がついていれば 要注意という風になっています。

17・おいがわからない事がありますか ----- はい --- いいえ

18・目がよく赤くなりますか ----- はい --- いいえ

19・日やにやがよくなりますか ----- はい --- いいえ

20・物（テレビ）を見る時、異常に近づいて見ますか ----- はい --- いいえ

21・物（テレビ）を見る時、目を細めたり、アゴをひいて
二角形で見たり、横目で見ようとしますか ----- はい --- いいえ

22・絵本を見る時、顔を近づけすぎませんか ----- はい --- いいえ

23・興味（ひんがらめ）がありますか ----- はい --- いいえ

24・近くのものを見る時片方の眼が内に寄りますか ----- はい --- いいえ

25・紙を書く時に色の濃い方におかしい事がありますか ----- はい --- いいえ

26・まばたきがはげしいですか ----- はい --- いいえ

27・名前を呼ばれても気が付かないことが時々ありますか ----- はい --- いいえ

28・“えっ”とか“なに”と聞き返しが多いですか ----- はい --- いいえ

29・テレビの音量を異常に大きくする事が時々ありますか ----- はい --- いいえ

30・1対1の会話はわかるが、多人数での会話が
わからない事がありますか ----- はい --- いいえ

31・次の病気がかかった事のあるものに年齢を記入して下さい
(年齢を覚えていなければ〇を)
はしか (歳)、水痘 (歳)、おたふく風邪 (歳)、風疹 (歳)

32・次の予防注射で済んでいるものに〇をつけてください(何らなければ×を)
BCG ()、ポリオ ()、はしか ()、おたふく風邪 ()
麻疹 ()、MMR ()、水痘 ()
3(2)種混合ワクチン (DPT:ジフテリア、百日咳、破傷風) 1回
3回とも接種 ()、2回 ()、1回 ()
3(2)種混合ワクチン追加 ()
日本脳炎合計1回 ()、合計2回 ()、合計3回 ()
インフルエンザ(今年) ()

33・食前アレルギーがあればアレルギーとその症状を書いて下さい

34・現在治療中あるいは経過観察中の病気があれば書いて下さい
また、運動等に併発することで発症がある病気があれば書いて下さい

35・その他健康に関して気になる事があれば書いて下さい

以下記入しないで下さい -----

残り半分です

病歴変化を記入する用紙

氏名 _____

1・ここ1年間で入院する様な病気をしましたか ----- はい -- いいえ
 (1で“はい”と答えられた方だけ)
 病名 _____
 その後のその継続治療あるいは後遺症がありますか ---- はい -- いいえ

2・ここ1年間で今後気を付けなければならない様な病気をしましたか ----- はい -- いいえ
 (Dきつけ、白家中毒等)
 病名 _____
 病名 _____

3・昨年の検診で指摘され小児科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等を
 受診しましたか ----- はい -- いいえ
 (3で“はい”と答えられた方だけ)
 受診した科(○をつけて下さい) 小児科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科

1 病名(症状) _____
 現在も継続治療または定期的受診がありますか ---- はい -- いいえ

2 病名(症状) _____
 現在も継続治療または定期的受診がありますか ---- はい -- いいえ

3 病名(症状) _____
 現在も継続治療または定期的受診がありますか ---- はい -- いいえ

4・ここ1年間で次の疾患にかかったら○をつけてください
 はしか()、水痘()、おたふく風邪()、麻疹()

5・ここ1年間で受けた予防注射に○をつけてください
 BCG()、ポリオ()、はしか()、おたふく風邪()
 麻疹()、MMR()、水痘()、インフルエンザ()
 ①(2)髄膜炎ワクチン [D(P)T：ジフテリア、百日咳、破傷風] 1期
 ②回目()、③回目()、1回目()
 ②(2)髄膜炎ワクチンII期()
 日本脳炎1回()、②回()

6・他に健康に関して気になる事等があったら書いて下さい。

以下記入しないで下さい -----

2回目からはここ1年間の疾病、予防接種そして前年度の検診の事後報告の形にしました。この報告は初回のアンケートの項目に入れて今回のデータをまとめました。

☆☆☆ 低身長スクリーニング ☆☆☆

歳・月	男児	女児	歳・月	男児	女児
3・0	87.7	87.0	5・0	99.9	99.2
+ 1	88.3	87.5	+ 1	100.2	99.7
+ 2	88.9	88.2	+ 2	100.6	100.1
+ 3	89.5	88.7	+ 3	100.9	100.6
+ 4	90.0	89.3	+ 4	101.3	101.0
+ 5	90.4	89.8	+ 5	101.7	101.4
+ 6	91.0	90.4	+ 6	102.1	101.8
+ 7	91.5	90.9	+ 7	102.5	102.3
+ 8	92.1	91.4	+ 8	102.9	102.7
+ 9	92.6	92.0	+ 9	103.3	103.1
+10	93.0	92.4	+10	103.8	103.7
+11	93.6	93.0	+11	104.2	104.2
4・0	94.0	93.4	6・0	104.6	104.7
+ 1	94.5	94.0	+ 1	105.0	105.1
+ 2	94.9	94.4	+ 2	105.4	105.3
+ 3	95.5	94.9	+ 3	105.7	105.7
+ 4	96.0	95.5	+ 4	106.2	106.0
+ 5	96.4	95.9	+ 5	106.6	106.1
+ 6	97.0	96.4	+ 6	107.1	106.4
+ 7	97.4	96.9	+ 7	107.6	106.8
+ 8	97.9	97.4	+ 8	107.9	107.2
+ 9	98.4	97.9	+ 9	108.4	107.6
+10	98.9	98.3	+10	108.8	108.1
+11	99.4	98.8	+11	109.2	108.5

標準身長-2SDの身長を表してあります

低身長は 月齢別の-2.0SDの表を用いました。

次の健康診査までの記録

(自宅で測定した身長・体重も記入しましょう。)

年 月 日	年 齢	体 重	身 長	指 導 事 項	施設名又は 担当者名
		. kg	. cm		

むし歯の罹患型 O₁:むし歯なし、歯もきれい O₂:むし歯なし、歯きたない
A:奥歯または前歯にむし歯 B:奥歯と前歯にむし歯 C:下前歯にもむし歯

— 27 —

虫歯は母子手帳に記載のある方法で実施しました。
なお、検尿、蟯虫検査は 外注してもらいました。

問1：朝起きた時や夜寝ついた時にかせぎや痰のからむせきがでやすいですか いつも 時々 いいえ	144 (8) / 524
問2：ゼイゼイ、ヒュウヒュウがでた事がありますか いつも 時々 いいえ	108 (1) / 524
問2の内、問1を伴わないもの	46 / 108
問4：いままでに気管支（小児）喘息や喘息性気管支炎といわれた事がありますか はい いいえ “はい”と答えられた方だけ 慢性特定疾患の申請をしていますか はい いいえ	48 (7) / 524

問1は咳に関する設問。1/4の児が 咳がでやすいと答えています。

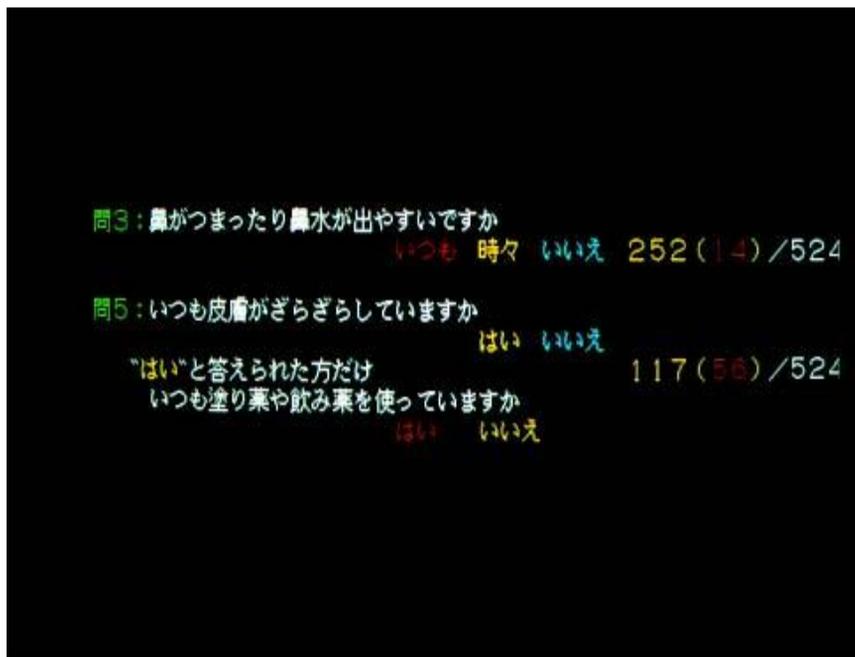
(ス) 答の色と数字の色は同じ色になっています。括弧内の数字は総て内数で表してあります。

問2は喘鳴に関する設問。全体の1/5ということになります。

次は喘鳴ありと答えた108人中で咳をしない児の数で、46名もいます。咳が出やすい児の中に喘鳴を伴う事がある訳で、「いびき」が喘鳴に紛れ込んでいるものと思わます。喘鳴を経験した事のない保護者にとってゼイゼイ、ヒュウヒュウという表現は別の意味にとっていると思われます。

次は喘鳴ありと答えた108人中で咳をしない児の数で、46名もいます。咳が出やすい児の中に喘鳴を伴う事がある訳で、「いびき」が喘鳴に紛れ込んでいるものと思わます。喘鳴を経験した事のない保護者にとってゼイゼイ、ヒュウヒュウという表現は別の意味にとっていると思われます。

問を飛ばして問4で 入園時慢性特定疾患の登録をしている児は7名いました。入園後新規に申請した児はいませんでした。



問3は鼻汁の質問であります。約半分は鼻がでやすい児の様です。鼻垂れ小僧がまだまだ健在のようであります。

☆☆問5はアトピー性皮膚炎、乾燥肌に関する設問で、5人に1人はその傾向にあり、その内半数は何らかの薬を常用している様であります。

どれかあるもの	336/524
どれかあるものの内、2つ以上あるもの	152/336
問1の内、咳嗽だけのもの	28/143
問3の内、鼻汁だけのもの	111/252
問5の内、ザラザラ肌だけのもの	47/117

問1：咳嗽 問3：鼻汁 問5：乾燥肌

体質として咳嗽、鼻汁、皮膚症状のどれかがある児は約2/3

☆☆またその半分の児は2つ以上の症状を持っている様です。

☆☆咳だけの児は28名。

☆☆単独でも鼻汁が出やすい児が多くありました。111人にはアレルギー性鼻炎単独や慢性副鼻腔炎が含まれていると思われます。

☆☆皮膚だけの児は47名です。

問6: 疲れやすく、すぐゴロゴロしますか	はい いいえ	18/524
問7: 少しの運動でうずくまってしまう事がありますか	はい いいえ	4/524
問6,7の どちらかあるもの		20/524
問6か問7の内、問1か問3を伴うもの		14/20
問6か問7の内、問1,3,14,15のどれも伴わないもの		1/20
問1: 咳嗽 問3: 鼻汁 問14: 車酔い 問15: 吐きやすい		

問6は呼吸, 肝, 腎, 血液等の基礎疾患を想定したアンケートです。

☆☆問7はそれに加え心疾患をも想定した設問であります。

☆☆そのどちらかがある子は20名。

☆☆その内、前の咳や鼻を伴っている児は14名。

☆☆↓そして、これは今の鼻や咳のでやすい児と後からの設問での車酔いしやすい児と、吐きやすい児を除いた数です。残りは1名だけになりました。これらの児は健診では元気であり、親の先入観でそう思っている方が多いと思われます。

問8: いままでに医師に心臓が悪いとか、 脈が乱れているといわれた事がありますか	はい	いいえ	
“はい”と答えられた方だけ			
精密検査を受けましたか	はい	いいえ	2(1)/524
精密検査での病名(詳しく)-			
手術を受けましたか	はい	いいえ	
			心肥大 → 精密検査: 異常なし
			心雑音 → 検診にて心雑音(-)
問9: 川崎病と診断された事がありますか	はい	いいえ	5/524
問10: リウマチ熱と診断された事がありますか	はい	いいえ	0/524

問8の心疾患は2名いましたが、結果として2人とも異常はありませんでした。

☆☆問9の川崎病は5人、約1%です。

☆☆問10のリウマチ熱はいませんでした。

問11: いままで顔や手足がむくんだり 尿で蛋白や血尿を指摘された事がありますか	はい	いいえ	8/524	
“はい”と答えられた方だけ				
腎炎と診断されましたか	はい	いいえ		慢性腎炎 腎炎 紫斑病性腎炎 尿潜血→np ×2 尿路感染症 ? ×2
ネフローゼと診断されましたか	はい	いいえ		
問12: いままでひきつけを起こしたことがありますか	はい	いいえ		
“はい”と答えられた方だけ			35(1)/524	
いつもひきつけ止めのお薬を飲んでますか	はい	いいえ		

問1 1は腎疾患に関する設問。スライドの様な疾患がありました。ただ、この設問の仕方では、腎炎の種類も、異常なしも判らず、設問方法にもう一工夫が必要の様であります。なおこのアンケートは金沢市医師会の「学校医の手びき」で紹介していただきましたがそれには改変されております。

問1 2は痙攣。あえて癩癩という言葉を使いませんでした。管理上の問題として設問に加えました。35名、約7%に痙攣の既往があり、内1名は常に抗痙攣剤を服用していました。

問13: 顔色がわるい, または貧血を指摘された事がありますか	はい	いいえ	7/524
問14: 車に酔いやすい方ですか	はい	いいえ	23/524
問15: 風邪等にかかると吐く事が時々ありますか	はい	いいえ	217/524
問16: 鼻血がなかなか止まらなかったり, 軽い打撲でおおあざがきやすい方ですか	はい	いいえ	14/524
			(男児 女児)
			12/271 2/253

問13は貧血に関する設問ですが、この7名はすべて健診の時、貧血の所見はありませんでした。

問14は乗り物酔いです。管理上の問題として アンケートに加えました。

問15の嘔吐も管理上の問題として設問を設けました。原因は様々であると思われますが、5人に2人は吐きやすい児の様であります。

問16は出血傾向に関する設問であります。健診では貧血とリンパ腺の腫脹に気を付けて診察をしましたが、所見のある児はいませんでした。これだけが男女差がありました。男児の方が活発に活動な為の外傷性のものと思われます。

問18: 目がよく赤くなりますか	はい	いいえ	7/524
問19: 目やにや涙がよく出ますか	はい	いいえ	21/524
問20: 物(テレビ)を見る時,異常に近づいて見ますか	はい	いいえ	12/524
問21: 物(テレビ)を見る時,目を細めたり,アゴをひいて三角眼で見たり,横目で見ようとしていますか	はい	いいえ	8/524

話の都合上問17は飛ばします。

これより、眼科に関する質問です。

問18、19は結膜炎に関するものです。アレルギー性結膜炎や逆まつげが含まれていると思われます。

問20は遠見視力の設問

問21は屈折異常の設問であります。

問22: 絵本を見る時、顔を近すぎすぎませんか	はい	いいえ	14/524
問23: 斜視(ひんがらめ)がありますか	はい	いいえ	3/524
問24: 近くの物を見る時片方の眼が内に寄りますか	はい	いいえ	4/524
問25: 絵を描く時に色の使い方におかしい事がありますか	はい	いいえ	4/524
問26: まばたきがはげしいですか	はい	いいえ	1/524

問22は近見視力の設問

問23は斜視に関する設問。健診で斜視を指摘した児は通院中でありました。

問24は調節性内斜視の質問

問25は色覚異常の設問であります。3歳児では色の使い分けをしない児も多く 質問として不適だったようです。

問26は角膜乾燥症、チックに関する設問であります。この1人いましたが チックと思われました。



色覚異常の項目を除いて、眼科に関するアンケートで「はい」のある児はすべて眼科受診を勧めるべきではありますが、人数も多くなりそうだったので……………。

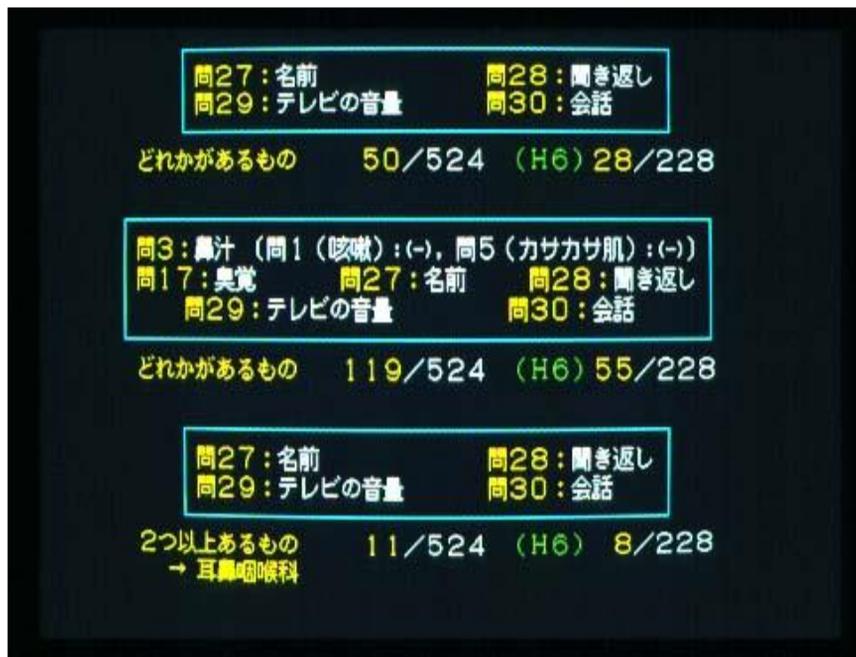
結膜炎に関しては 2つの設問が共にある児を 眼科受診としました。でも結果としてあまり数は変わらなかったようです。

演者にとって専門外の眼科。学校保健法による通常の視力検査は年齢が低くすぎて実施は不可能であるという事です。保健所で使っているランドル環を用いる方法もありますが、人と時間の関係で、実施は無理の様であります。

問17: においがわからない事がありますか	はい	いいえ	0/524
問27: 名前を呼ばれても気付かない事が時々ありますか	はい	いいえ	15/524
問28: "えっ"とか"なにっ"と聞き返しが多いですか	はい	いいえ	26/524
問29: テレビの音量を異常に大きくする事がありますか	はい	いいえ	8/524
問30: 1対1の会話はわかるが, 多人数での会話がわからない事がありますか	はい	いいえ	13/524

問17は臭覚に関する設問であります。該当する児はいませんでした。質問内容として年齢が低すぎると思われる。

後の4問は難聴に関する 設問であります。



これら難聴の質問でどれかある児も多く…………、
それに前に述べたアレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎疑いの児を加えると非常に人数が多くなります。

そこで、難聴の設問で2つ以上ある児だけを耳鼻咽喉科受診としました。耳鼻咽喉科も専門外であります。聴力検査はオーディオメーターを使って測定する様に規定されていますが、やはり年齢が低すぎて実施は無理という事です。

なお、耳鏡で診察する時間的余裕はありませんでした。ともかく、以上の様な方針でアンケートをチェックし専門医受診を勧めましたが、診察中にアンケートを見ながらの指示なので実際の数と違うかもしれません。

- 問31：次の病気でかかった事のあるものに年齢を記入して下さい
(年齢を覚えていなければ◎を)
はしか(歳), 水痘(歳), おたふく風邪(歳), 風疹(歳)
- 問32：次の予防注射で済んでいるものに○をつけて下さい(判からなければ?を)
BCG(), ポリオ(), はしか(), おたふく風邪()
風疹(), MMR(), 水痘()
3(2)種混合ワクチン(DPT:ジフテリア,百日咳,破傷風)Ⅰ期
3回とも接種(), 2回(), 1回()
3(2)種混合ワクチンⅡ期()
日本脳炎合計1回() 合計2回() 合計3回()
インフルエンザ(今冬)()

この設問2題は 伝染病とその予防接種に関する設問であります。

BCG	508/524
ポリオ	514/524
MMR.麻疹ワクチン.ムンプスワクチン 風疹ワクチン 総てを接種 ?	11/524

予防接種に関して 上2つはBCGとポリオです。

この2つは乳児期に接種する為か95%以上の接種率でありました。

はしか、おたふく、風疹の予防注射に関し、これら単独ワクチンを3つ共接種した上に さらにMMRも重複して接種している児も アンケート上では11人もいました。他に、MMRと麻疹ワクチン等 違った組合せでの重複も多数ありました。どうい事かこのアンケートからではわかりません。

麻疹	
罹患	38/524
罹患または予防接種済	475/524
単独ワクチン（MMRと重複）	324（37）/524
MMR（単独ワクチンと重複）	157（37）/524
単独ワクチン接種も罹患（MMRと重複）	2（0）/324
MMR接種も罹患（単独ワクチンと重複）	5（0）/157

まず”はしか”に関して。

上は実際にかかった児。それに、予防接種をした児を加えると、抗体保有率は90%以上ある様であります。

予防接種は数からいうと単独ワクチンの方が MMRの2倍の数でありました。2つの幼稚園の近所に位置する演者の診療所ではほとんどMMRをしなかった為の現象かもしれません。

これが”はしか”単独ワクチンで、これがMMR。この数が両方とも接種した児。予防注射をしたにもかかわらず 麻疹に罹患した児は単独ワクチンでは2人、MMRでは5人いました。これは麻疹の潜伏期間中に接種をしたのか、予防接種後の野生株に感染をするいわゆるvaccine failureなのか、アンケートからでは判りません。

水痘		
罹患		263/524
罹患または予防接種済		322/524
ワクチン接種	男児 33/271 女児 37/253	70/524
ワクチン接種も罹患		11/70

水痘は半分の児童が罹っていて予防接種と合わせると約60%の抗体保有率の様です。

その水痘ワクチンは14%に接種されていました。男女差はありませんでした。やはりその7人に1人の割合で罹患していました。

流行性耳下腺炎	
罹患	77/524
罹患または予防接種済	290/524
単独ワクチン (MMRと重複)	
男児 51 (10) / 271	
女児 39 (15) / 253	90 (25) / 524
MMR (単独ワクチンと重複)	
男児 74 (10) / 271	
女児 83 (15) / 253	157 (25) / 524
単独ワクチン接種も罹患 (MMRと重複)	5 (2) / 90
MMR接種も罹患 (単独ワクチンと重複)	6 (2) / 157

おたふく風邪では60%弱の抗体保有率の様です。

おたふく風邪の予防注射は MMRでなされた方が多い様です。MMRの方が単独ワクチンよりも おたふく風邪に罹りやすいという事は ありませんでしたが、ただ、このアンケートは去年の流行前になされています。

風疹	
罹患	26/524
罹患または予防接種済	200/524
単独ワクチン (MMRと重複)	
男児 18 (9) / 271	
女児 24 (15) / 253	42 (24) / 524
MMR (単独ワクチンと重複)	
男児 74 (9) / 271	
女児 83 (15) / 253	157 (24) / 524
単独ワクチン接種も罹患 (MMRと重複)	1 (0) / 42
MMR接種も罹患 (単独ワクチンと重複)	0 (0) / 157

風疹は40%弱の抗体保有率とされます。

風疹はMMRで予防されている児が多い様です。単独ワクチンが女児に多いという事はありませんでした。予防接種をしたにもかかわらず罹患した児は 1人しかアンケート上ではいませんでしたが、風疹もこのアンケート後に流行がありました。

D(P)T			
I期2回以上接種			
3歳児	4歳児	5歳児	計
137/156	183/196	154/172	474/524
II期終了			
3歳児	4歳児	5歳児	計
94/137	125/183	109/154	328/474
日本脳炎予防接種 アンケート / 幼稚園調べ			
	3歳児	4歳児	5歳児
1回接種	1/0	18/33	23/32
2回接種	3/0	47/75	44/44
3回接種	1/0	1/0	36/49
児童数	156	196	172

DPT(DT)はI期を2回以上接種した児をI期終了とみなしてまとめました。

I期II期(新しい予防法ではI期追加ですが)年齢と共に接種率は上がっていません。3歳を過ぎると忘れられてしまうのでしょうか。受診率が90%以上を誇る保健所での3歳児健診の時、母子手帳をチェックし注意を喚起する事だけで接種率が上がるのではないのでしょうか。

日本脳炎ワクチンは接種回数でまとめ、幼稚園での接種記録と比較しました。幼稚園の接種記録とは大きな相違があります。保健所で接種する児もあり、幼稚園調べよりも多くなるはずであります。4月でのアンケートなので3歳児は接種していないはずであります。4歳児の3回目もありえない答であります。幼稚園での集団接種の場合、母子手帳に記載されていない場合も多い様です。この日本脳炎とDPTは基礎免疫があるかないかによって小学校での接種の仕方が変わってきます。小学校でも記憶による問診票でその接種がなされています。母子保健と学校保健の連携に問題があるのではないのでしょうか。記憶に頼った予防接種に問題があるのではないのでしょうか。

問33：食餌アレルギーがあればアレルギーとその症状を書いて下さい

13/524

内訳：

卵 ×11
牛乳 ×4
小麦粉 ×1
豆 ×1

症状：

アトピー性皮膚炎 ×6
気管支喘息 ×1

問 3 3 はアレルギーの設定問です。

問34：現在治療中あるいは経過観察中の病気があれば書いて下さい
また、運動等に参加する事で支障がある病気があれば書いて下さい

63/524

内訳：

アトピー性皮膚炎 ×22	涙管閉塞
喘息（性）×9	斜視
（滲出性）中耳炎 ×8	慢性腎炎
慢性副鼻腔炎 ×4	悪性リンパ腫
アレルギー性鼻炎 ×3	言語発達遅延
漏斗胸 ×2	アレルギー性紫斑病
紫斑病性腎炎	視神経炎
重複尿管	尿路感染症
不正咬合	肘内症 各 ×1

問34は現在治療中、経過観察中の疾患の項目です

。

問35：その他健康に関して気になる事があれば書いて下さい

20/524

内訳：

肥満 ×3
成長痛 ×2
痔
発音不明瞭
転びやすい
傷の治りが遅い
体格小
肘内症
嫌がって虫歯の治療不可

筋力がない
漏斗胸
腹部膨満
いびき
偏食
吐きやすい
爪が割れ易い
夜尿 各 ×1

問35 これはその他についての記載であります。

低身長（-2.0SD以下）（既スクリーニング）				
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	1(0)/156	3(2)/196	3(2)/172	7(4)/524

齲齒（平成6年度）				
	3歳児	4歳児	5歳児	計
A	4	10	11	25
B	28	27	43	98
C	0	1	2	3
計	32	38	56	126
児童数	156	196	172	524

低身長は一応-2.0SDでスクリーニングしました。昨年はい内3人に精密検査を受ける様に勧めました。

今日ここに来ておられる佐藤先生に御世話になっている児が何人かいるはずであります。

虫歯に関しては、歯鏡、舌圧子もなく、ペンライトで口腔内を診るだけしかできませんでした。用具を用いればもっともっと数は増えると思われれます。でも、時間がかかります。

検尿 (平成6年度)		一次 (二次)							
3歳児	4 (0) / 156	4歳児	4 (1) / 196	5歳児	8 (3) / 172	計	16 (4) / 524		
検虫 (平成6年度)		3歳児	1 / 156	4歳児	1 / 192	5歳児	6 / 172	計	8 / 524

蟯虫は8人、検尿では平成6年度に4人がスクリーニングされました。

これらの健診の結果は保護者に連絡しましたが、その返事は小中学校の様に義務付けませんでした。義務教育でない所でどこまで厳格にやらねばならないのか判らない事、それ以上に専門外の眼科、耳鼻咽喉科のスクリーニングに自信のないのが本音であります。

幼稚園の健診も内科系、眼科、耳鼻咽喉科、歯科等複数の園医でなされるのが理想的でありましょうが、でも現実には1人でやらねばなりません。その科の専門の先生から見れば健診の診察等たわいの無い事なのかもしれません。

助言頂いた先生方

眼科： 奥村 忠 先生（武生市）
耳鼻咽喉科： 小森 貴 先生（金沢市）
その他： 井上 直子 先生（駅西保健所）

参考文献（アンケート）

湖崎 克：学校保健における眼科検診と管理
小児科MOOK 31, 193-203, 1983
荒木 元秋：学校における耳鼻咽喉科検診と管理
小児科MOOK 31, 204-218, 1983
田中 敏章：身長・成長率とその評価
小児内科, 22, 1601-1609, 1990

このアンケートは 小中学校で用いられているものから抜粋しました。その為アンケート内容も不十分と思われると思います。それだけでカバー出来ない所もあると思います。他人事ではありませんが、なにせ私にとっては専門外の事であります。御指摘があれば改訂、訂正していきたいと思います。それよりも幼稚園、保育所用の園児の健診を専門外の医師でも園医として全うできるマニュアルを医師会として整備されん事を望みたいと思います。

スライドありがとうございました

終わりに私の幼稚園健診を『学校医の手びき』に御紹介頂いた市医師会の学校医部委員会の 寛大なる諸先生方と、このデーターをまとめるに際し御協力を頂いた両幼稚園の諸先生方に謝意を表して終わります。